

**熱帯スイレン温室
通り抜けができます
(現在、植栽を行っています)**

ウメ‘冬至’ (バラ科)

数あるウメ品種の中でも特に早咲きで、冬至のころから咲き始めるのでこの名がつけました。一重咲きの白花です。満開を迎えています。

ハナモモ ‘雛遊び’

(バラ科)
広島生まれの品種で、他のハナモモより一足先に一重の淡いピンクの花を咲かせます。

クログネモチ (モチノキ科)

たくさんの赤い実が付いています。濃い緑の葉と赤い実のコントラストが美しいです。雌雄異株なので、赤い実が付いている株は雌株です。

クリスマスローズ (キンポウゲ科)

ベゴニア温室外の南側花壇ではニゲル系交雑種が咲き始めました。これから春に向けてバラエティーに富んだ花色で彩られます。

ジャノメエリカ (ツツジ科)

小さく可憐な花がたくさん咲いています。黒い葯が蛇の目に見えることから名付けられました。別名クロシベ(黒蕊)エリカ。

ウメ‘藤牡丹枝垂れ’ (バラ科)

別名登竜梅。日本庭園の名物、枝垂れウメが咲き始めました。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 1F (2/9~2/24)
カカオとチョコの秘密展
- ◇展示温室
冬の鉢花展 (1/12~2/11)
おもと作品展 (2/13~2/18)

ヤマコウバシ

(クスノキ科)

落ちない受験のお守りの木です。紅葉のあと、春の芽だしまで葉が落ちずに冬を越します。

ウメ (バラ科)

早咲きの品種から徐々に咲き始めています。赤や白のものが上部から早生、中生、晩生の順に植栽されています。花の見頃は2月中旬頃になりそうです。咲き終わった後も実をたわわにつける姿を5月下旬から6月頃に見ることができます。

シナマンサク

(マンサク科)

中国原産で、1~3月に黄金色のリボン状の花を咲かせます。中央部は暗赤色です。

セコイアメスギ (ヒノキ科)

世界一高くなる気で、カリフォルニアにある木は110mあります。雄花が見れます。

カカオとチョコの秘密展

(展示資料館 1F)

チョコレートの原料となるカカオの秘密に迫る展示会。11日までチョコに関するイベントの開催やバラの花束を持って記念撮影(11~14時)も行っています。チョコの販売もあります(11日まで)。

